



<2>



<1>



<3>

[右ページ写真]ガラススクリーンで間仕切りされた社長室。ウッドブラインドで視線の開閉ができ、なおかつ窓面があることで開放的で風の流れる良い空間となっています。[写真1]朱色のミーティングチェアが目を引き会議スペース。椅子以外は落ち着いた色彩でまとめられており、集中して話し合いを行うのに適した空間となっています。[写真2]動きのあるブーメラン型のデスクを採用した経理部の執務空間。壁の色に採用されたミントグリーンは脳の沈静化を促し、経理職や集中力を必要とする部署の配置スペースに適しています。[写真3・4]黄色の壁は『希望』や『前向きな気持ち』を感じさせてくれる色彩です。ブーメラン型の造作デスクが空間に動きを与え、オレンジ色のキャビネットが気を活性化させます。このような色彩の空間は営業職の社員が多いスペースに適しています。どの空間にも共通して、観葉植物を配置することをおすすめします。そうすることで質の高い空間にすることができます。



<4>

# Feng-Shui Gallery

special edition vol.58

～風水デザインが空間にもたらす影響を、スペースごとに考える～

## 『オフィス空間のカラー選定』



**風水でデザインされたオフィス空間は  
職種や使用目的に適した色彩を選定することで  
「集中力」や「活力」の向上を促します**

オフィス空間では、部署によって仕事に求められる能力は違います。同様に会議室や社長室などの個室においても、求められるスペースは異なります。

その場に適切な色彩を選定することで空間が整い  
そこで働く人々の気持ちにも良い影響を与えることができます。